

<特定技能1号への移行準備のための「特定活動」用>
※技能実習を修了し、かつ、帰国が困難な状況にある者

技能実習生の現況に関する説明書

1 対象の技能実習生

国籍・地域	
氏名	

2 技能実習修了後の現在の状況

1の者は、当団体が受け入れ、今般、技能実習を修了した者ですが、現時点において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により帰国便を確保できる見込みもなく、帰国することが困難状況にあります。

また、1の者は帰国が困難になったことに伴い、今般、特定技能外国人として引き続き在留し、就労するため、下記の新たな受入れ機関において、在留資格「特定活動」（雇用継続支援）をもって特定技能外国人の業務に必要な技能を身に付けることを希望していることについても、1の者から説明を受けており承知しています。

記

新たな受入れ機関名 株式会社〇〇（〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇—〇）

（注）1欄に記載した技能実習修了者が、在留資格「特定活動（雇用維持支援）」への在留資格変更許可申請を行う時点における当該技能実習生の本国への帰国の見込み、帰国便の確保状況等を簡潔に記載してください。

以上の内容は事実と相違ありません。

年 月 日作成

団体の名称・代表者名

担当者名：

連絡先電話番号：

（注1）記載内容について地方出入国在留管理局から確認させていただくこともありますので、問合せに対応できる担当者名及び連絡先電話番号を記載してください。

（注2）本説明書を提出できない場合は、その理由、帰国困難な事情などを記載した申請人又は新たな受入れ機関が作成した文書を提出してください。